

12046 日本の社会と文化 Japanese Society and Culture		1 年次～ 後期 2 単位	
担当者	高橋 教雄	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	日本語選必（E・Pe・Pc・C）
サブタイトル	日本文化・日本社会の理解と情報発信		
授業内容 ・ ねらい	外国人が書いた日本文化・日本社会に関するエッセイを読みながら、外国人の目に日本文化・社会がどのような特徴を持つものとして写っているのかを、Q & A 方式で確認することから始め、日本文化・社会をより深く理解することを目指します。合わせて、日本文化・社会に関する情報を英語で発信できる能力を身につけることを目指します。		
授業計画	1. オリエンテーション 2. 日本語の文字体系の特徴 3. 固有名詞（人名）、印鑑、名刺 4. 日本の家屋の特徴（1） 5. 日本の家屋の特徴（2） 6. 贈り物（お中元、お歳暮）、風呂敷 7. 春の祝祭日 8. 夏の祝祭日 9. 秋の祝祭日 10. 冬の祝祭日 11. 伝統芸術・芸能（華道、茶道、書道、和歌・俳句） 12. 伝統芸術・芸能（能、狂言、歌舞伎、文楽） 13. スポーツ（相撲、柔道、剣道、空手） 14. 娯楽、遊び（じゃんけん、折り紙） 15. 娯楽、遊び（囲碁、将棋、花札、パチンコ）		
教科書 参考書	教）Daniel Sosnoski編、 <i>Introduction to Japanese Culture</i> 、Tuttle Publishing 参）授業中に適宜指示します。		
評価方法	授業参加の積極性、授業時のプレゼンテーション、学期末試験の結果を総合して評価します。		
事前準備学習 履修条件等	Q & A 方式で授業を進めるため、テキストをよく読み、必要事項を調べるなど、十分な予習をして授業に臨んでください。		